【現在子を監護していない親用】

**子の監護に関する陳述書の記載例**

１　あなた自身の状況

(1)　 生活歴

平成○○年３月 Ｌ高校卒業

平成○○年４月 Ｍ株式会社に入社

平成○○年○月○日　　 原告と婚姻。Ｃ県Ｄ市のマンションで，原告と生活

同年　　　○月○日 子Ｘ出生

平成○○年○月○日 原告及び子と共に，Ｙ市Ｆ区のマンションに転居

令和○○年○月○日 原告と別居。

(2) 就労状況・経済状況

　　　職業　　　会社員

勤務先 株式会社Ｍ　（横浜市Ａ区所在）

仕事内容 ○○の製造及び販売業。営業職。得意先回りが多い。

勤務状況 毎週月曜日から金曜日まで出勤する。勤務時間は，午前９時から午後５時までである。月末は多忙であり，休日出勤することが多い。残業は，週に３回程度あり，１回の残業は２時間ほどである。

ＪＲ○○線で通勤。片道約４５分。

収入

給与収入 月収○○○，○○○円

賞与 年間○○○，○○○円

支出（月額）

住宅ローン　　　　　　○○○，○○○円

水道光熱費　　　　　　　○○，○○○円

食費 ○○，○○○円

生命保険料　　　　　　　○○，○○○円

・・・・・　　　　　　　○○，○○○円

合計 　　　　　　　　 ○○○，○○○円

負債

　　　　住宅ローン　月額 ○○○，○○○円　ボーナス時○○○，○○○円

　　　　残額　　　　 ○，○○○，○○○円

(3) 　心身の状況

高血圧により，毎月１回Ｈ医院（内科）に通院し，１日２回降圧剤を服用している。

不眠により，平成○○年○月から毎月１回Ｉ病院（心療内科）に通院し，同年○月まで，睡眠薬及び安定剤を服用していた。症状が軽快したため，平成○○年○月から通院していない。それ以降，特に自覚症状はない。

(4) 家庭の状況

　　　ア　１日のスケジュール

【平日】

6:45 　　起床する。

7:20 　　朝食をとる（メニューはトーストとコーヒーなど）。

9:00 　　出勤

17:45 　　退社

18:30 　　帰宅。

19:30 　　夕食をとる。

21:00 　　入浴する。

23:00 　　洗濯等をすませて就寝する。

【休日】

8:30 　　起床する。

9:00 　　朝食をとる。

10:00 　　洗濯や掃除などをする。

12:00 　　昼食をとる（外食することもある。）。

13:30 　　買物に行く。

16:00 　　帰宅する。

18:30 　　夕食をとる。

20:30 　　入浴する。

23:00 　　就寝する。

　　イ　住居の状況

　　　　間取りは，乙第○号証（間取り図）のとおり。間取り図の洋室１を子ども部屋として使い，洋室２を被告と子の寝室として使う予定である。

徒歩で１５分の距離にＹ市立△△保育園がある。

ウ　同居者とその状況

　　　　なし

２　子の状況

　(1)　生育歴

平成○○年○月○日 子Ｘ出生。Ｃ県Ｄ市のマンションで，原告，被告と生活。

平成○○年○月○日 Ｙ市Ｆ区の原告及び被告の共有名義のマンションに転居。原告及び被告と生活。

平成○○年○月○日 私立○○幼稚園に入園

令和○○年○月○日 　原告と共に，Ｆ区の賃貸アパートに転居。Ｙ市立Ｆ保育園に入園。

(2) 別居前の監護の実情

原告が，授乳，オムツ換え，寝かしつけ，検診や病院の受診などを主に行っていた。被告は，仕事から帰宅後，子を風呂に入れたり，週に２，３回オムツを替えたりしていた。幼稚園への送迎や行事参加も原告が行ったが，運動会と父親参観には被告も参加した。

(3)　心身の状況

ア　病歴

３歳頃にアトピー性皮膚炎の診断を受けた。以後，定期的に通院していた。アトピー性皮膚炎のほかは，たまに風邪をひくくらいで目立った病歴はない。

イ　発育，健康状態，性格等

生後３～４か月で首がすわり，１歳で歩行ができた。おむつは，３歳のころにほぼ外れ，４歳では完全に外れた。トイレに自分で行って用を足すことができ，おねしょもたまにする程度でほとんどない。言葉は１歳半ころから「パパ」，「ママ」などの発語が見られ，３歳ころから急激に語彙が増え，現在はかなりやりとりができる。服の着脱も自分で行える。これまで発育は順調で，これといった問題はない。

明るく，人見知りもしない。

　(4) あなたとの交流の状況

子は，令和○○年○月から毎月１回，日曜日に被告と面会している。これまでに２０回くらい面会した。面会時には原告は立ち会わない。面会時，子は人見知りせず，被告と楽しく遊んでいる。

３　親権者に指定された場合の監護方針

　(1)　予定している監護環境及び態勢（親族等による監護補助の態勢を含む。）

現住居に子を引き取り，監護していく。保育園は，近くのＹ市立△△保育園に転園させる予定である。親権者となった場合は，被告が保育園に送り，近所に住む被告の母が迎えに行く。平日の夕食は被告の母が作り，朝食や休日の食事は被告が作る。

監護補助者

　　・母　○○春子(62) 昭和○○年○月○日生 パート

　　　住所　Ｙ市Ｊ区○○１－１－１

心臓病により，平成○○年○月から１か月間入院した。現在も月１回通

　　　院，服薬している。

　　・姉　○○秋子(30) 平成○○年○月○日生 パート

住所　Ｙ市Ｊ区○○２－２－２

健康状態に問題はない。

(2)　今後の養育方針

　　　規則正しい生活習慣を身につけさせたい。自分のことは自分でできるように育てる。

(3)　親権者に指定されなかった親と子の面会・交流の在り方についての考え

　　被告がしてきたのと同様に，毎月１回，原告と子が交流することは構わない。